

株式会社カッシーナ・イクスシー

2017年12月期

決算説明会

2018年2月27日（火曜） 16：00-17：00
（証券コード：2777）

本資料には、2018年2月27日現在の将来に関する見通し、計画等に基づく予測が含まれています。世界経済、競合状況、為替の変動や天変地異などの不確定要因により、実際の業績が記載の予測と大きく異なる可能性がありますことをご承知おき下さい。

本資料の数値表示は単位未満を切捨て、%表示は小数点第二位以下を四捨五入しております。

本日のご説明内容

	(担当)
0. 経営環境の変化と当社の経営戦略	(森)
1. 2017年12月期 連結決算概要	} (小林)
2. 2017年12月期 個別決算概要	
3. 2017年12月期 事業活動報告	
4. 2018年12月期 通期業績予想	
5. 質疑応答	(森)

1 . (1) 2017年12月期 連結業績ハイライト 対業績予想

- (1) 売上高は、業績予想に対し未達。
- (2) 営業利益及び経常利益は、業績予想を達成。
- (3) 当期純利益は、特別利益の発生により業績予想比 + 56% となったため、上方修正のプレスリリースを発信（2月5日付）

(単位：百万円)

	2017年 業績予想	2017年 実績	対業績予想 増減額	業績予想比
売上高	12,500	11,642	858	93.1%
営業利益	550	571	+ 21	103.8%
経常利益	500	583	+ 83	116.6%
親会社株主に帰属 する当期純利益	270	423	+ 153	156.7%

1 . (1) 2017年12月期 連結業績ハイライト 対前期

- (1) 売上高は、SMWのフル連結により増収（前期は11、12月のみ）。
- (2) 営業利益、経常利益はコンランの赤字幅縮小により増益。
- (3) 当期純利益は特別利益の発生、特別損失の減少により大幅増益。

（単位：百万円）

	2016年 実績	2017年 実績	対前期 増減額	前期比
売上高	10,107	11,642	+ 1,535	115.2%
営業利益	465	571	+ 105	122.7%
経常利益	466	583	+ 116	124.9%
親会社株主に帰属 する当期純利益	43	423	+ 379	964.5%

1 . (1) 2017年12月期 連結業績ハイライト

四半期別内訳

(1) 1 Qはカッシーナ青山本店改装工事のため一部閉店、コンラン春夏商品の立ち上がりの遅れなどにより、営業赤字でスタート。
 (2) 3 Q + 4 Q (= 下期) で年間利益のほぼすべてを計上した。
 (3) 売上構成比 (上期対下期) は 4 7 : 5 3 。 [前期は46 : 54]

(単位 : 百万円)

	2017年 1Q実績	2017年 2Q実績	2017年 3Q実績	2017年 4Q実績	2017年 累計
売上高	2,442	3,054	2,842	3,303	11,642
営業損益	139	124	197	389	571
経常損益	131	120	208	386	583
親会社株主に帰属 する四半期純損益	110	106	108	320	423

1 . (1) 2017年12月期 連結業績ハイライト 会社別内訳

- (1) カッシーナは増収となった一方で、販管費増加により営業減益。
 (2) コンランは基幹 2 店舗の予算未達が響き、赤字継続。
 (3) S M Wは粗利率が予想より高く推移し、営業利益が上振れ。

(単位 : 百万円)

	カッシーナ	コンラン	S M W	連結
売上高	7,697	2,709	1,308	11,642
営業損益	652	141	63	571
経常損益	683	155	61	583
親会社株主に帰属 する当期純損益	375	104	52	423

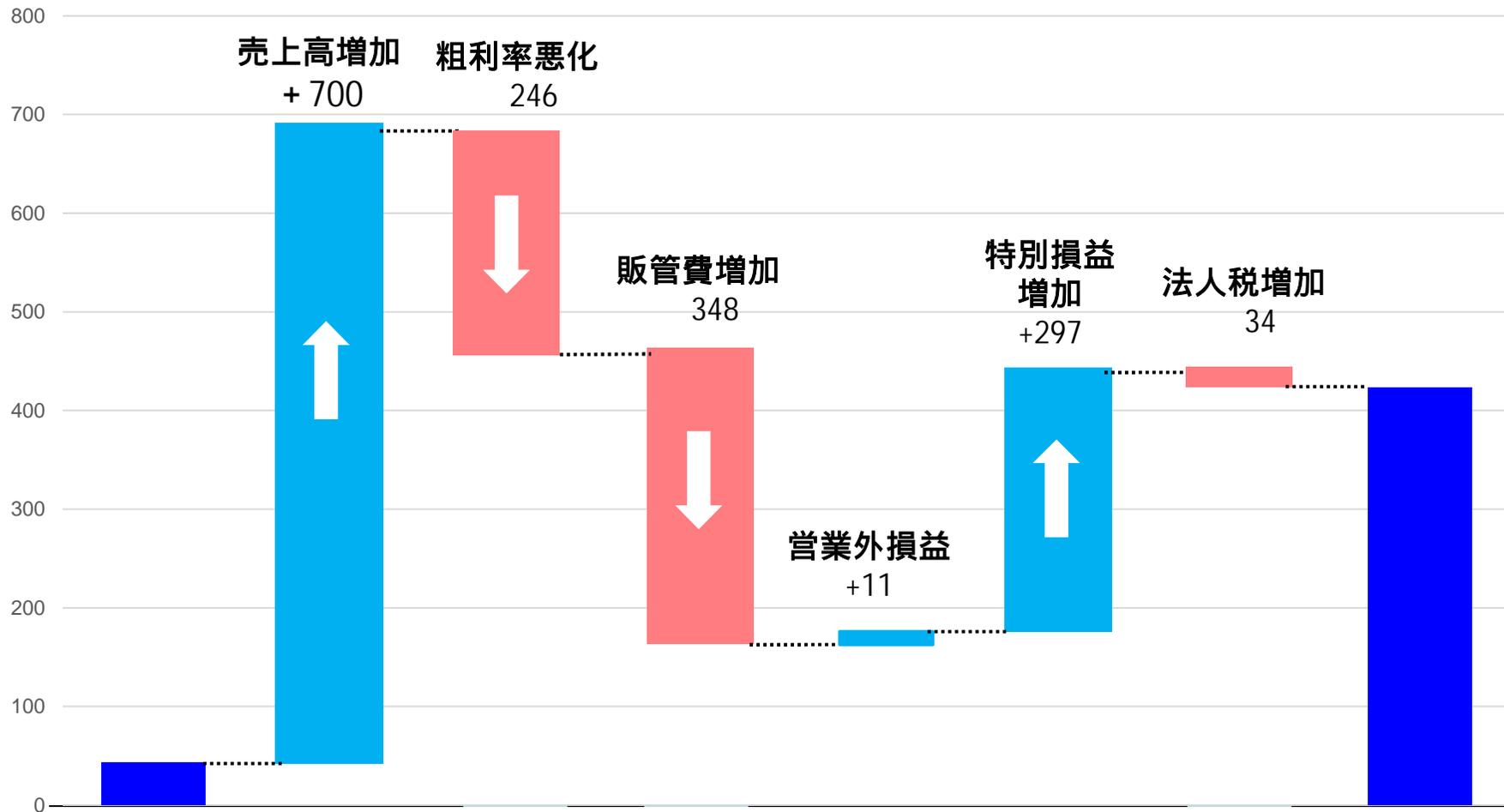
1 . (2) 2017年12月期 連結損益計算書

(単位 : 百万円)

	2016年12月期 連結実績	2017年12月期 連結実績	前期比	2017年12月期 業績予想	予想比
売上高	10,107	11,642	115.2%	12,500	93.1%
売上総利益	4,855	5,308	109.3%	5,737	92.5%
(百分比)	48.0%	45.6%		45.9%	
一般管理販売費	4,389	4,737	107.9%	5,187	91.3%
(百分比)	43.4%	46.9%		41.5%	
営業利益	465	571	122.7%	550	103.8%
(百分比)	4.6%	5.7%		4.4%	
経常利益	466	583	124.9%	500	116.6%
(百分比)	4.6%	5.8%		4.0%	
親会社株式に帰属する当期純利益	43	423	964.5%	270	156.7%
(百分比)	0.4%	4.2%		2.2%	

1 . (2) 2017年12月期 連結損益計算書 当期純利益 前期比較

(単位 : 百万円)



1 . (3) 2017年12月期 連結貸借対照表

(単位：百万円)

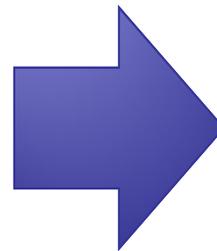
	2016年 12月期末	(構成比)	2017年 12月期末	(構成比)	対前期末 増減額
流動資産	6,346	75.9%	6,852	74.7%	+506
固定資産	2,020	24.1%	2,316	25.3%	+296
資産合計	8,366		9,169		+803
流動負債	2,642	31.6%	3,135	34.2%	+492
固定負債	1,687	20.2%	1,688	18.4%	+1
負債合計	4,330	51.8%	4,823	52.6%	+493
純資産合計	4,035	48.2%	4,345	47.4%	+309
負債純資産合計	8,366		9,169		+803

1 . (4) 2017年12月期連結決算 財務指標の変化 自己資本比率

2016年12月期末 (連結)

2017年12月期末 (連結)

48.2%



47.4%

0.8PT

$$\frac{\text{純資産}}{\text{総資産}} = \frac{40\text{億円}}{83\text{億円}}$$

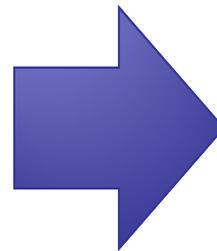
$$\frac{\text{純資産}}{\text{総資産}} = \frac{43\text{億円}}{91\text{億円}}$$

1 . (4) 財務指標の変化 当座比率

2016年12月期末 (連結)

2017年12月期末 (連結)

117.3%



107.5%

9.8PT

$$\frac{\text{当座資産}}{\text{流動負債}} = \frac{30\text{億円}}{26\text{億円}}$$

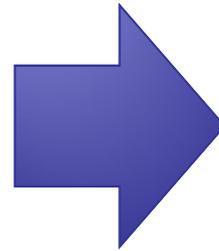
$$\frac{\text{当座資産}}{\text{流動負債}} = \frac{33\text{億円}}{31\text{億円}}$$

1 . (4) 財務指標の変化 固定長期適合率

2016年12月期末 (連結)

2017年12月期末 (連結)

35.3%



38.3%

+3.0PT

固定資産/固定負債 + 自己資本

固定資産/固定負債 + 自己資本

20億円 / 57億円

23億円 / 60億円

1. (5) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	2016年 12月期	2017年 12月期
営業活動による キャッシュ・フロー	546	628
投資活動による キャッシュ・フロー	562	392
財務活動による キャッシュ・フロー	550	66
現金及び現金同等物の 換算差額	9	0
現金及び現金同等物の 増減額	525	169
現金及び現金同等物の 期末残高	2,012	2,181

各キャッシュ・フローの主な内訳

【営業キャッシュ・フロー】	628
・税引前当期純利益	678
・減価償却費	173
・賞与引当金の増加	2
・売上債権の増加	80
・棚卸資産の増加	128
【投資キャッシュ・フロー】	392
・有形固定資産の取得による支出	375
・無形固定資産の取得による支出	3
【財務キャッシュ・フロー】	66
・長期借入による収入	800
・長期借入金の返済による支出	691
・社債の償還による支出	60
・配当金の支払	112

2 . (1) カッシーナ・イクスシー

損益計算書 前期比・会社計画比

(単位：百万円)

	2016年12月期 実績	2017年12月期 実績	前期比	2017年12月期 会社計画	計画比
売上高	7,507	7,697	102.5%	8,550	90.0%
売上総利益	3,900	3,895	99.9%	4,342	89.7%
(百分比)	52.0%	50.6%		50.8%	
一般管理販売費	3,169	3,243	102.3%	3,525	92.0%
(百分比)	42.2%	42.1%		41.2%	
営業利益	730	652	89.3%	817	79.8%
(百分比)	9.7%	8.5%		9.6%	
経常利益	741	683	92.2%	787	86.8%
(百分比)	9.9%	8.9%		9.2%	
当期純利益 又は 当期純損失 ()	35	375	—%	448	83.7%
(百分比)	0.5%	4.9%		5.2%	

2 . (1) カッシーナ・イクスシー

売上分析 部署別

(単位：百万円)

	2016年 12月期	2017年 12月期	増減額	前期比
コントラクト営業部	1,146	1,594	447	139.1%
レジデンシャル営業部	1,255	1,188	67	94.7%
青山本店	1,549	1,466	84	94.6%
WS営業部	471	423	47	89.8%
大阪営業部	887	847	39	95.5%
大阪店	677	553	123	81.7%
名古屋店・名古屋営業部	794	887	93	111.7%
福岡店・福岡営業部	690	702	11	101.6%
その他	33	34	0	101.1%
合 計	7,507	7,697	190	102.5%

2 . (1) カッシーナ・イクスシー 一般管理販売費 内訳比較

(単位：百万円)

	2016年12月期 (構成比)		2017年12月期 (構成比)		増減額
物流経費	575	18.2%	587	18.1%	11
販売促進費・広告費	219	6.9%	244	7.5%	24
人件費	1,239	39.1%	1,235	38.1%	3
賃借料	556	17.6%	582	17.9%	25
減価償却費	100	3.2%	120	3.7%	20
その他	478	15.1%	473	14.6%	4
一般管理販売費 合計	3,169	-	3,243	-	73

2 . (1) カッシーナ・イクスシー 貸借対照表 前期末比較

(単位：百万円)

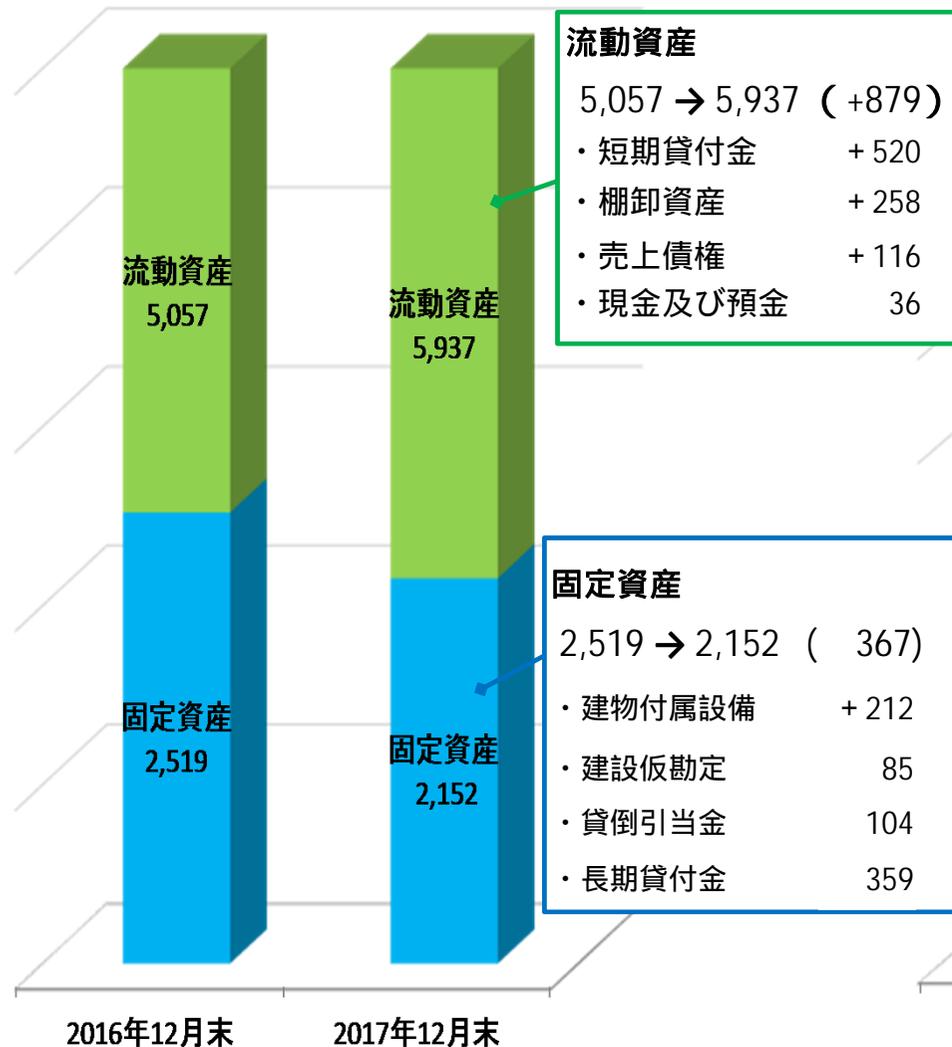
	2016年 12月期末	(構成比)	2017年 12月期末	(構成比)	対前期末 増減額
流動資産	5,057	66.7%	5,937	73.4%	879
固定資産	2,519	33.2%	2,152	26.6%	367
資産合計	7,577		8,089		512
流動負債	1,932	25.5%	2,191	27.1%	259
固定負債	1,447	19.1%	1,438	17.8%	8
負債合計	3,379	44.6%	3,630	44.9%	250
純資産合計	4,197	55.4%	4,459	55.1%	261
負債純資産合計	7,577		8,089		512

2.(1) カッシーナ・イクスシー

貸借対照表 前期末比 変動の主な要因

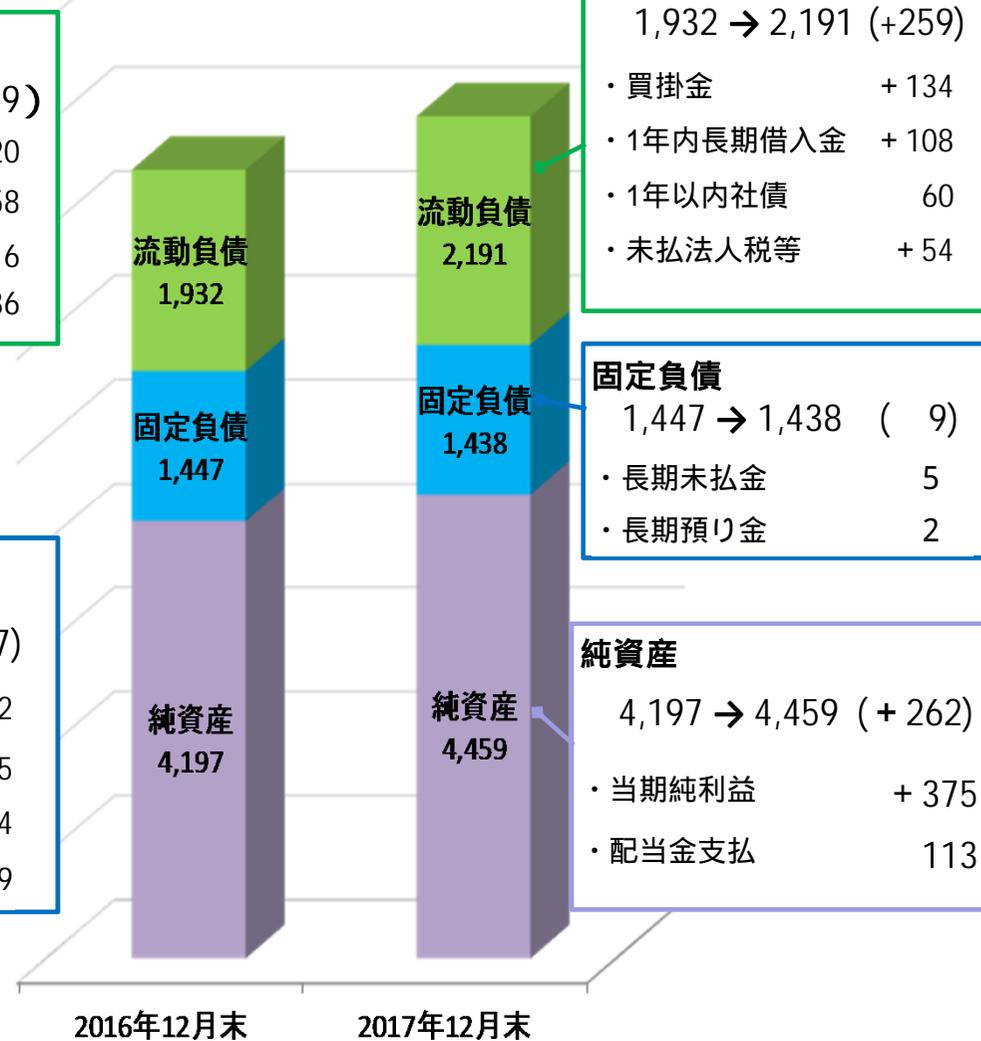
【資産の部】

(単位：百万円)



【負債・純資産の部】

(単位：百万円)



2 . (2)コンランショップ

損益計算書

前期比・会社計画比

(単位：百万円)

	2016年12月期 実績	2017年12月期 実績	前期比	2017年12月期 会社計画	計画比
売上高	2,501	2,709	108.3%	3,158	85.8%
売上総利益	926	1,024	110.6%	1,313	78.0%
(百分比)	37.0%	37.8%		41.6%	
一般管理販売費	1,171	1,166	99.5%	1,283	90.9%
(百分比)	46.8%	43.0%		40.6%	
営業利益 又は 営業損失 ()	245	141	-	30	-
(百分比)	-	-		0.9%	
経常利益 又は 経常損失 ()	259	155	-	13	-
(百分比)	-	-		-	
当期純利益 又は 当期純損失 ()	404	104	-	11	-
(百分比)	-	-		-	

2 . (2)コンランショップ

売上分析 部署別

(単位：百万円)

	2016年 12月期	2017年 12月期	増減額	前期比
新宿本店	560	595	35	106.2%
丸の内店	652	701	49	107.5%
渋谷店	203	245	42	120.4%
福岡店	413	497	84	120.5%
京都店	161	190	29	117.7%
WEB	131	134	3	102.3%
法人営業/卸売	295	296	1	100.5%
その他	83	48	△35	58.4%
合 計	2,501	2,709	207	108.3%

2 . (2)コンランショップ

一般管理販売費内訳

(単位：百万円)

	2016年12月期 (構成比)		2017年12月期 (構成比)		増減額
物流経費	164	14.0%	164	14.1%	0
販売促進費	172	14.8%	186	16.0%	14
人件費	457	39.1%	475	40.8%	18
賃借料	237	20.2%	225	19.3%	△12
減価償却費	19	1.6%	1	0.2%	△18
その他	120	10.3%	111	9.6%	△9
一般管理販売費合計	1,171	-	1,166	-	△5

2 . (2)コンランショップ

貸借対照表 前期末比較

(単位：百万円)

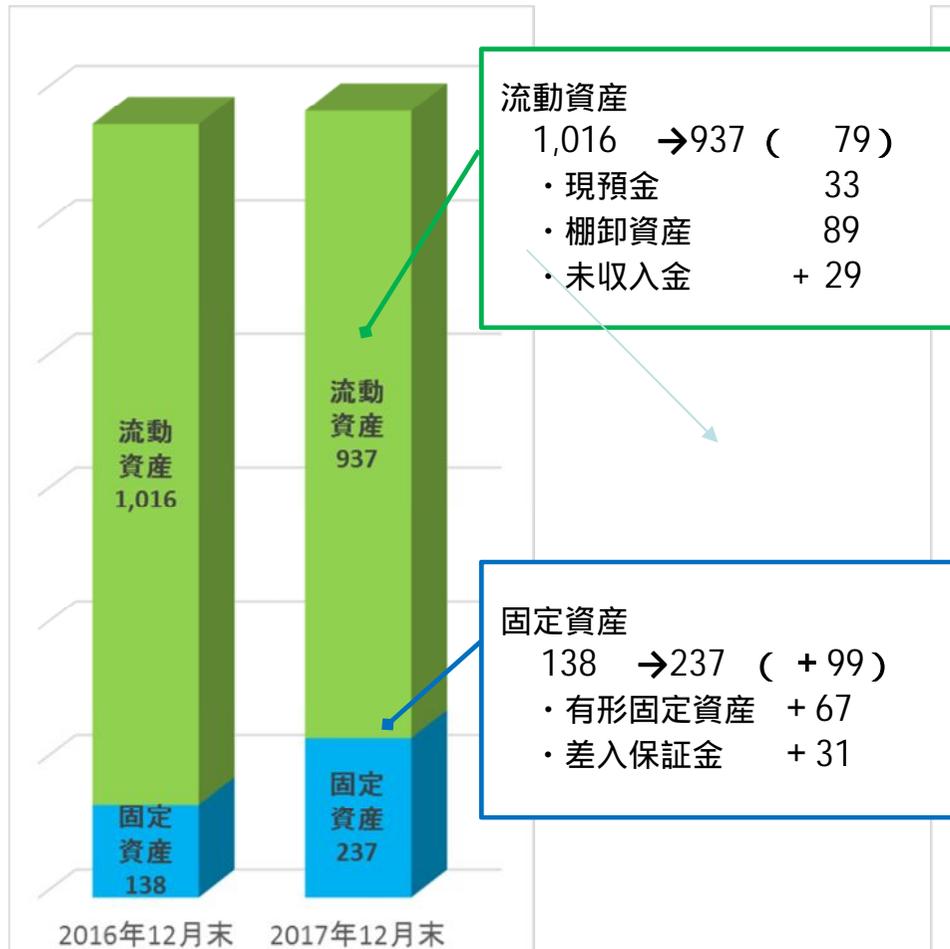
	2016年 12月期末	(構成比)	2017年 12月期末	(構成比)	対前期末増減額
流動資産	1,016	88.0%	937	79.8%	79
固定資産	138	12.0%	237	20.2%	99
資産合計	1,154	—	1,175	—	21
流動負債	815	70.6%	1,439	122.5%	624
固定負債	1,289	111.7%	790	67.3%	499
負債合計	2,105	182.3%	2,230	189.8%	125
純資産合計	950	82.3%	△1,054	△89.8%	104
負債純資産合計	1,154	—	1,175	-	21

2 . (2)コンランショップ

貸借対照表 前期末比較 変動の主な要因

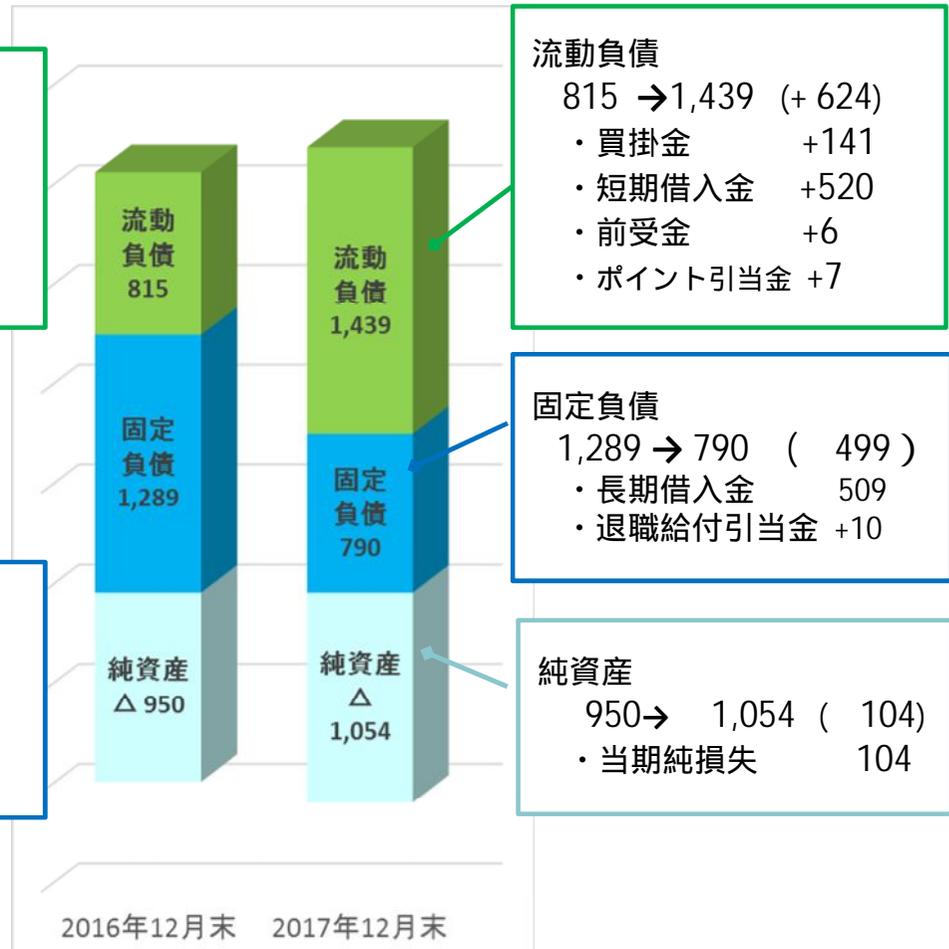
【資産の部】

(単位：百万円)



【負債・純資産の部】

(単位：百万円)



2 . (3) エスエムダブリュ・ジャパン 2017年12月期損益計算書

前期比・会社計画比

(単位：百万円)

	2016年12月期 実績	2017年12月期 実績	前期比	2017年12月期 会社計画	計画比
売上高	136	1,308	961.8%	1,535	85.2%
売上総利益	29	398	1372.4%	430	92.5%
(百分比)	21.3%	30.4%	-	28.0%	
一般管理販売費	40	335	837.5%	418	80.1%
(百分比)	29.4%	25.6%		27.2%	
営業利益 又は 営業損失 ()	10	62	-	12	516.6%
(百分比)	7.3%	4.7%		0.7%	-
経常利益 又は 経常損失 ()	2	61	-	6	1016.6%
(百分比)	1.4%	4.6%		0.4%	
当期純利益 又は 当期純損失 ()	2	52	-	5	1040.0%
(百分比)	1.4%	3.9%		0.3%	

2 . (3) エスエムダブリュ・ジャパン 2017年損益計算書 売上分析 事業別

(単位：百万円)

	2016年12月期 (2ヶ月)	2017年12月期 (12ヶ月)	(構成比)	前期比
コントラクト事業	109	1,100	84.1%	1009.1%
リテール事業	22	150	11.5%	681.8%
メンテナンス事業	5	58	4.4%	1160.0%
合 計	136	1,308		961.7%

コントラクト事業 : マンションプロジェクト、オフィス、ホテル等

リテール事業 : 戸建住宅、個人リフォーム等

2 . (3) エスエムダブリュ・ジャパン 2017年12月期損益計算書

販売管理費内訳

(単位：百万円)

	2016年12月期 (2ヶ月)		2017年12月期 (12ヶ月)		増減額
	(構成比)		(構成比)		
物流経費	5	12.0%	31	9.0%	26
販売費	1	1.5%	14	3.9%	13
人件費	17	43.5%	124	37.0%	107
賃借料	5	13.5%	59	17.6%	54
減価償却費	0	-	8	2.4%	8
その他	12	29.5%	99	30.1%	87
一般管理販売費合計	40	-	335	-	295

2 . (3) エスエムダブリュ・ジャパン 2017年12月期

貸借対照表 前期末比較

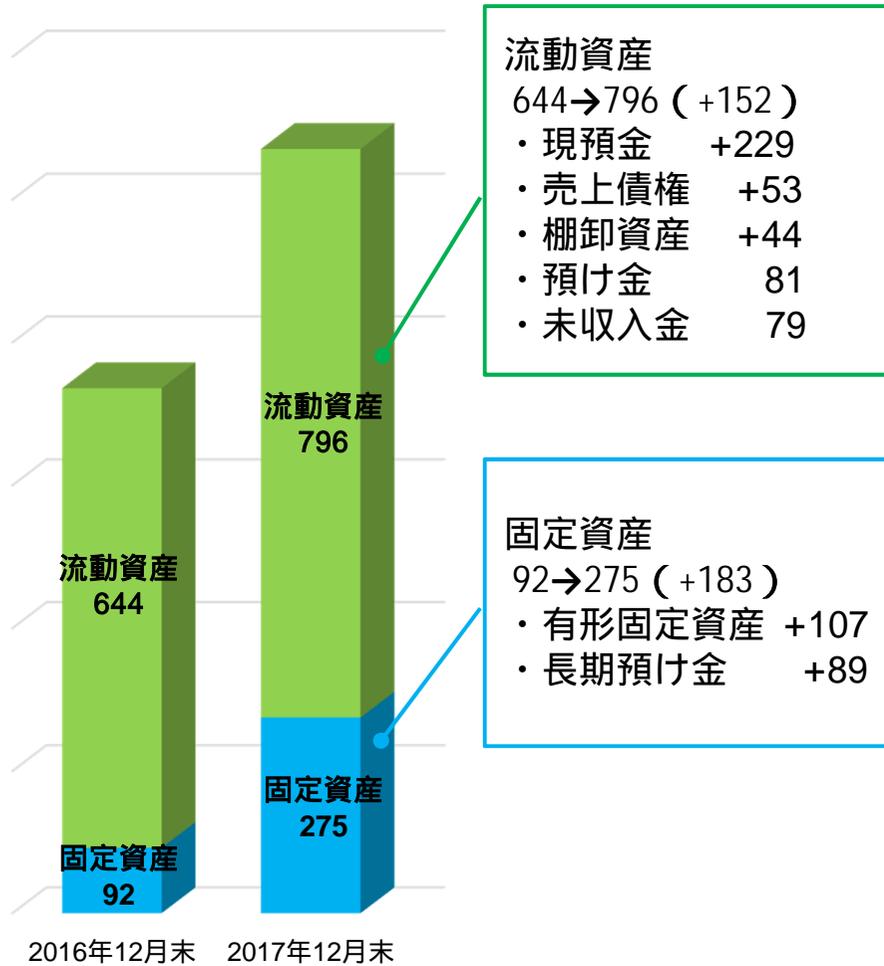
(単位：百万円)

	2016年 12月期末	(構成比)	2017年 12月期末	(構成比)	対前期末	増減額
流動資産	644	87.5%	796	74.3%		152
固定資産	92	12.5%	275	25.7%		183
資産合計	736	—	1,071	—		335
流動負債	184	25.0%	318	29.6%		134
固定負債	545	74.0%	694	64.9%		149
負債合計	729	99.0%	1,012	94.5%		283
純資産合計	7	1.0%	59	5.5%		52
負債純資産合計	736	—	1,071	—		335

2 . (3) エスエムダブリュ・ジャパン2017年12月期 貸借対照表 前期末比較 変動の主な要因

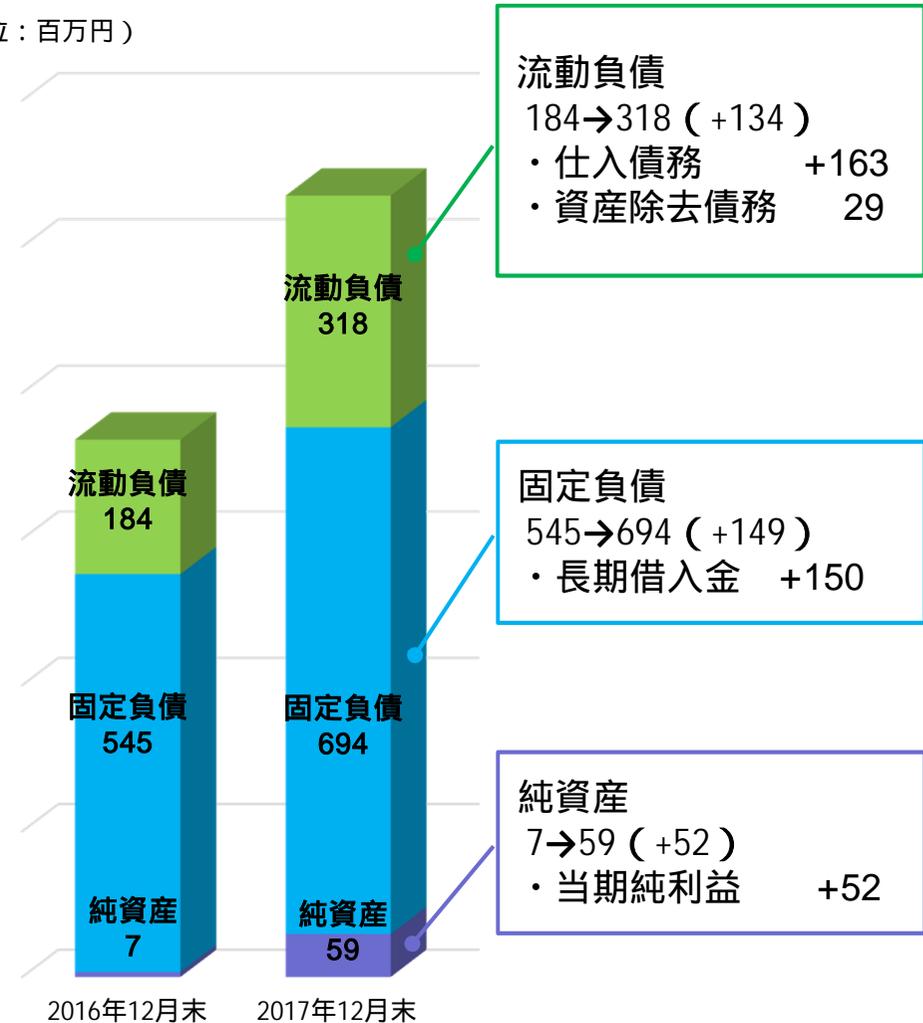
【 資産の部 】

(単位：百万円)



【 負債・純資産の部 】

(単位：百万円)



4 . (1) 2018年12月期 通期業績予想 (連結)

(単位 : 百万円)

	2018年12月期 業績予想	2017年実績	2016年実績	前期比
売上高	12,500	11,642	10,107	+ 857
売上総利益	5,785	5,308	4,855	+ 476
(百分比)	46.3%	45.6%	48.0%	
一般管理販売費	5,135	4,737	4,389	+ 397
(百分比)	41.1%	40.7%	43.4%	
営業利益	650	571	465	+ 78
(百分比)	5.2%	4.9%	4.6%	
経常利益	610	583	466	+ 26
(百分比)	4.9%	5.0%	4.6%	
親会社株主に帰属 する当期純利益	390	423	43	33
(百分比)	3.1%	3.6%	0.4%	
1 株当たり当期純利益 (円)	102.79	111.71	11.58	

4 . (1) 2018年12月期 通期業績予想の前提条件

(単位 : 百万円)

	2018年12月期 業績予想		
売上高	12,500	売上高 対前期比 +8.5億円 (業績予想)	
売上総利益	5,785	【カッシーナ】 会社計画88.8億円 (前期比+11.8億円)	
(百分比)	46.3%	・ 東京を中心に旺盛なオフィス、商業施設 プロジェクトの受注を狙う。青山本店の 全面改装を最大活用。	
一般管理販売費	5,135	【コンラン】 会社計画33.5億円 (前期比+6.4億円)	
(百分比)	41.1%	・ 基幹店(新宿、丸の内)家具販売の強化に 注力し、黒字転換。	
営業利益	650	【SMW】 会社計画16.3億円 (前期比+3.2億円)	
(百分比)	5.2%	・ 青山ショールームを最大活用し戸建住宅 の受注を強化。	
経常利益	610	3.6%	0.4%
(百分比)	4.9%		
親会社株主に帰属 する当期純利益	390		
(百分比)	3.1%		
1株当たり当期純利益 (円)	102.79	111.71	11.58

4 . (1) 2018年12月期 通期業績予想の前提条件

(単位 : 百万円)

	2018年12月期 業績予想
売上高	12,500
売上総利益	5,785
(百分比)	46.3%
一般管理販売費	5,135
(百分比)	41.1%
営業利益	650
(百分比)	5.2%
経常利益	610
(百分比)	4.9%
親会社株主に帰属 する当期純利益	390
(百分比)	3.1%
1 株当たり当期純利益 (円)	102.79

粗利率 対前期比 +0.7% (業績予想)

- ・ 各社ごとに粗利率の向上を目指すことでグループ全体の粗利率を改善する。

【カッシーナ】 51.6% (+0.6%)

- ・ 青山本店の改装を活用することで、全販路で高単価、高付加価値 (高粗利) 商品の受注につなげる。

売上増に伴う自社工場の生産効率アップ。

【コンラン】 41.9% (+4.1%)

- ・ コンランオリジナル商品、自社開発商品の販売強化により、売上増とともに粗利率アップも狙う。

【SMW】 26.7% (5.1%)

- ・ 戸建住宅の売上比率引き上げにより粗利率を改善する。

4 . (1) 2018年12月期 通期業績予想の前提条件

(単位 : 百万円)

	2018年12月期 業績予想
売上高	12,500
売上総利益 (百分比)	5,785 46.3%
一般管理販売費 (百分比)	5,135 41.1%
営業利益 (百分比)	650 5.2%
経常利益 (百分比)	610 4.9%
親会社株主に帰属 する当期純利益 (百分比)	390 3.1%
1 株当たり当期純利益 (円)	102.79

一般管理販売費 対前期比 +4.0億円
(業績予想)

- ・グループ各社の営業、商品、物流、生産、管理の各部門でシナジー効果を創出し、効率化を図る。

【カッシーナ】

- ・主な増加費用は、人件費（賞与）、販売促進費（オフィス案件・商業施設プロジェクト案件獲得活動、新作展示会関連）。売上状況を踏まえて、経費のコントロールをおこなう。

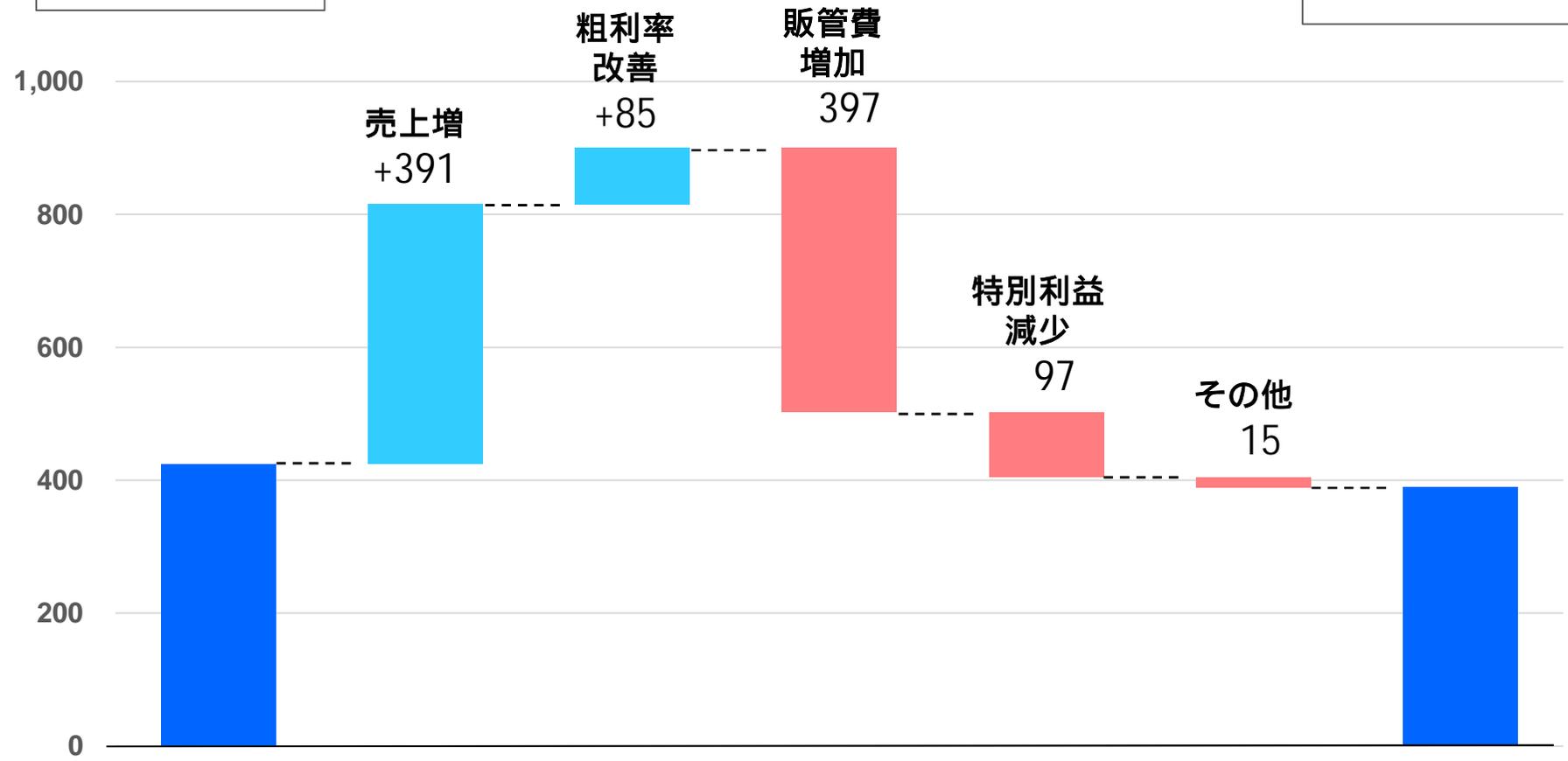
【コンラン】

- ・主な増加費用は、人件費（賞与）と販売促進費。

【SMW】

- ・主な増加費用は、人件費（賞与）。

4 . (2) 2018年12月期業績予想 当期純利益 前期実績比較 (単位：百万円)



CASSINA IXC. Ltd.